

このたびはお試しサービスのご利用、誠にありがとうございます。

デジタル小電力コミュニティ無線システム

IC-DRC1MKⅡ 簡単取扱説明書 (おもて面)

1. 無線機の使い方

① 電源を入れる

約 1 秒長押しすると電源が入ります。
※電源を切るときは、同様に約 1 秒長押しします。

② 通話チャンネルを合わせる

出荷時にチャンネルは 01 に設定してあります。
そのままで交信できます。



※チャンネルを変えるときは、▲▼キーを押して、
相手と同じチャンネルに合わせます。

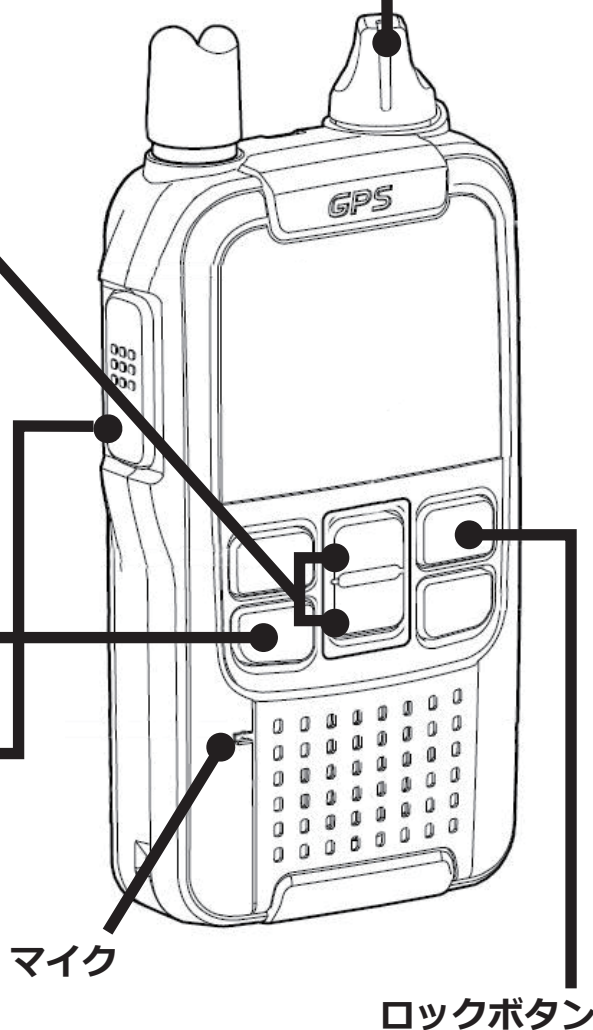
③ PTT ボタンを 押しながら話す

「」が表示されていないことを確認し
[PTT] を押しながらマイクに向かって話し、
終わったら離します。受信している間は、
PTT ボタンを押しても送信できません。
(「送信不可」と表示されます。)

※マイクと口元の間を 5cm くらい離し、普通の
大きさの声で話すと聴きとりやすくなります。
※オプションを使用するときは、スピーカーマイクや
イヤホンマイクの PTT ボタンを押してください。
※送信と受信は交互にします。
送信の最後に「どうぞ」と付け加えると、
交互の会話がスムーズです。

④ 音量調節

時計回りにまわすと
音量が大きくなります。



約 1 秒間押し続けると [PTT]、[電源] キー、
音量ツマミ以外がロックされます。
再度約 1 秒間押し続けるとロックが解除されます。

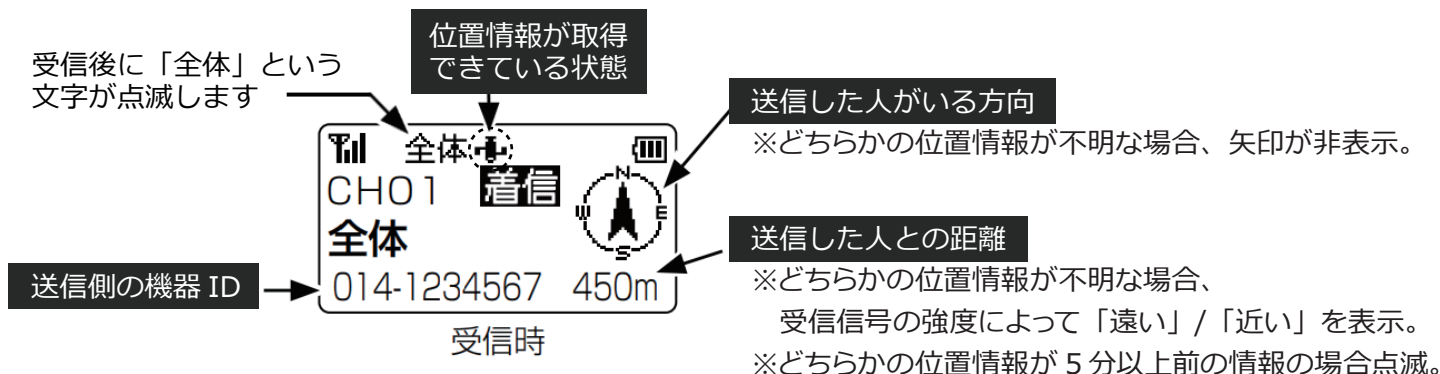
メーカー取扱説明書はこちらをご覧ください



2. 位置情報表示の見かた

送信時に自分の位置情報を送れます。受信側では送信者との距離と方向が確認できます。

※送信側 / 受信側ともに位置情報を取得できている必要があります。



屋内では特に、ご使用になる場所や建物の周辺環境によって、GPS 衛星からの信号 (位置情報) を受信できない場合があります。

3. 使い方のポイント

- ・充電するときは、必ず本体の電源を切ってください。
- ・充電が終わったら、充電コードを抜いてください。
差しっぱなしは故障の原因となります。
- ・PTT ボタンを押してから、一呼吸おいて話し始めます。
話の頭が聞こえなくなるのを防ぎます。
- ・マイクから口元を 5 ～ 10cm 離して、普通の大きさの声で話します。
近づきすぎたり大きい声を出したりすると、音が割れて相手に聞こえづらくなります。
- ・交信のはじめは、誰から誰への呼びかけか、わかるようにします。
無線機の声は誰の声かわかりにくいので、交信のはじめには名のるようにします。
例：「こちら本部、〇〇応答願います」「こちら本部、全員へ連絡」など
- ・送信のおわりに「どうぞ」「以上」などを付けると交信がスムーズです。
例：「状況報告願います、どうぞ」など
- ・相手の応答がない場合は、しばらく待ってから、再度呼び出します。
あわてて何度も呼び出すと、相手が発信できません。

4. 交信できないとき

うまく交信できないときは、以下の点をご確認ください。

- ・受信中にはありませんか？ (受信中は送信できません)
相手の送信が終わった後、PTT ボタンをしっかりと押しながら送信してください。
- ・相手と離れすぎていませんか？
- ・チャンネルは合っていますか？ (画面に同じ表示が出ているかご確認ください)
- ・バッテリーの残量は充分ですか？
- ・アンテナはゆるんでいませんか？
- ・スピーカーマイクと無線機の接続部分はゆるんでいませんか？